

# 災害時の迅速な派遣のために 【災害対策用車両緊急搬出訓練】

中部地震津波対策  
技術センター

中部技術事務所

当事務所の正面を東西に走る市道大幸鍋屋上野町線は、過去、降雨により浸水し通行障害が発生したことがあり、常に災害対策用車両が出動できるよう代替経路を確保する必要性から、平成24年12月に隣接する名古屋大学の合意を得て、大学構内を緊急時の出動経路として使用できるようになっています。  
いざという場合に備え、平成28年8月29日、搬出訓練を実施しました。

今年度は、保有している災害対策車両の中から  
“最も重い※1”・“最も大きい※2”

2台を選定して実施した結果、大学への進入口も大学構内の曲折部も円滑に通行できました。この代替経路は当事務所保有のいずれの災害対策用車両においても緊急時の出動経路として問題ないこととなります。

【今回使用車両諸元】

排水ポンプ車(60m<sup>3</sup>/min) W2.49m×L9.98m×H3.18m 総重量17.770t(※1)

対策本部車 W2.49m×L8.99m×H3.60m 総重量10.260t(※2)

昨年度は、小型軽量な8t車クラスの2台  
排水ポンプ車(30m<sup>3</sup>/min)および照明車(10m)にて実施。

